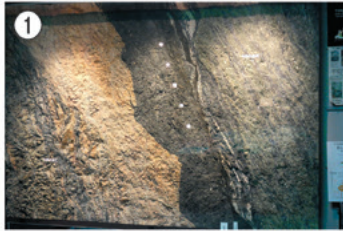


博物館施設と展示のご案内

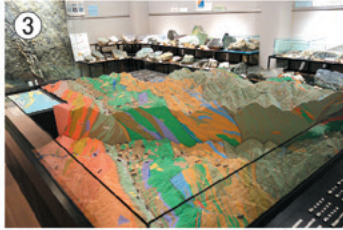
1 断層露頭はぎ取り標本

国天然記念物北川露頭のはぎ取り標本。現地では風化して見えない細部までよく見えます。



2 岩石の大型切断研磨標本

大鹿村の約200個の岩石を切断研磨。岩石の中が分かります。



3 1万分の1地形地質模型

南アルプスの大鹿地域の、10mを1mmに縮小した精密な地形模型を地質で色分けしました。



4 地震と活断層展示室(1階)

地震が発生する場所やしくみ、活断層マップ、予想される強い揺れの分布図などの展示解説。



5 図書・学習室(1階)

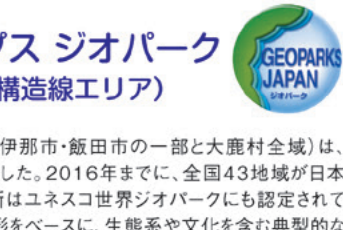
一般向け図書・地質図・学術誌などを読んだりコピーできます。

6 山崩れと砂防(2階)

昭和36年伊那谷集中豪雨災害の記録映像など、国交省天竜川河川事務所の展示です。

7 岩石園(博物館前庭)

大鹿村の岩石の産石サイズの標本を、地質配列どおりに配置。



8 GNSS(GPS)電子基準点

裏庭には、人工衛星を使って日本列島の变形をリアルタイムで観測している国土地理院の電子基準点があります。

9 野外の解説看板

北川露頭・河合の断層鞍部・大西公園・安康露頭・夕立神展望台・豊口登山口に解説看板あり。



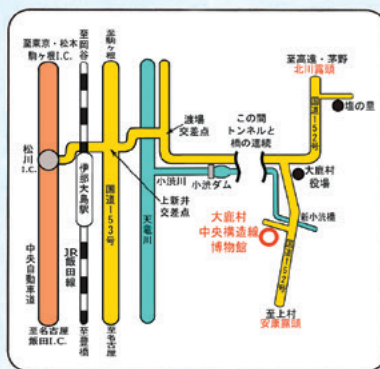
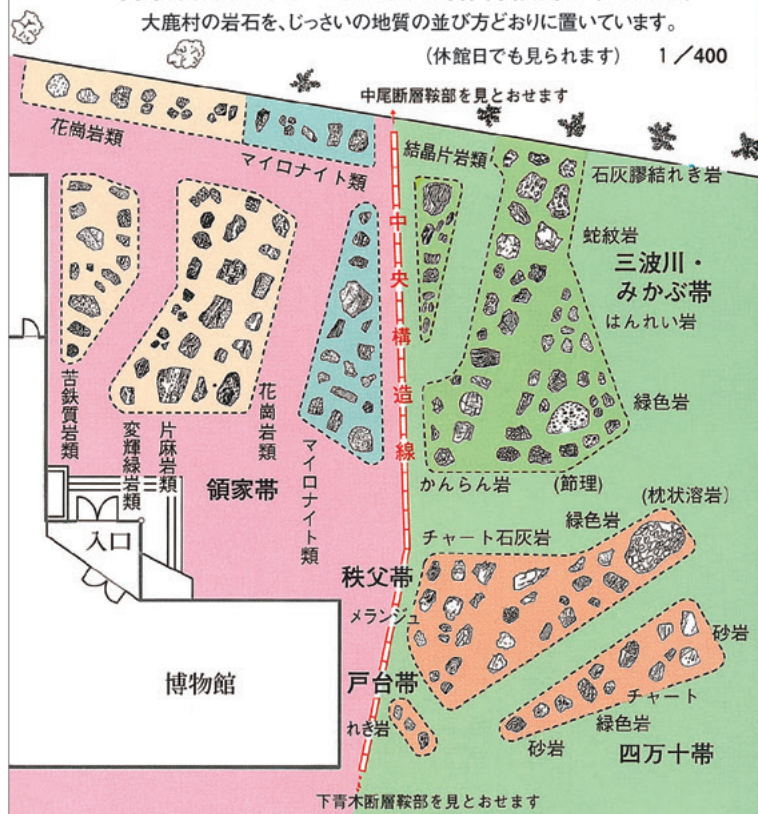
南アルプスの長野県側(富士見町・伊那市・飯田市の一部と大鹿村全域)は、2008年から日本ジオパークになりました。2016年までに、全国43地域が日本ジオパークに認定され、そのうち8ヶ所はユネスコ世界ジオパークにも認定されています。ジオパーク地域では、地質地形をベースに、生態系や文化を含む典型的なサイトの保全や解説看板を立てたり、見学ツアーなどが行われます。

南アルプス(中央構造線エリア)ジオパークホームページ
<http://minamialps-mtl-geo.jp/>

博物館岩石園…北と南の断層鞍部が見えます

大鹿村の岩石を、じっさいの地質の並び方どおりに置いています。

(休館日でも見られます) 1/400



大鹿村中央構造線博物館

〒399-3502 長野県下伊那郡大鹿村大河原988 TEL0265-39-2205
 ホームページ [http://www.osk.janis.or.jp/~mtl-muse/]

大鹿村

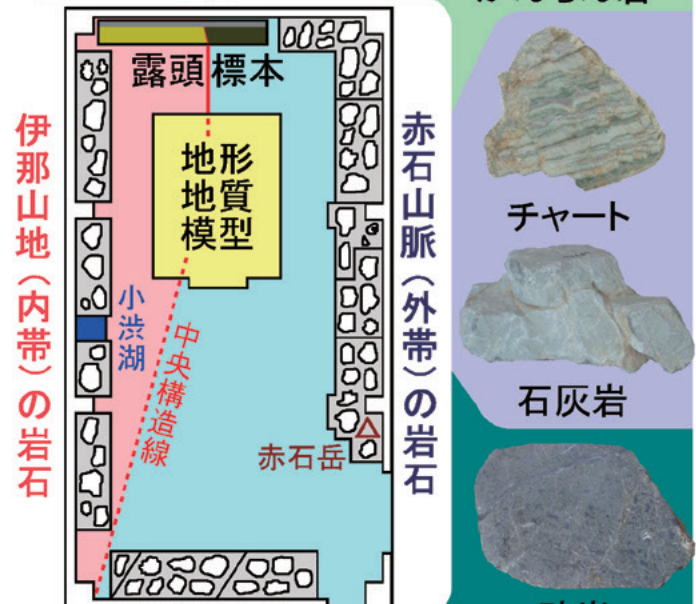
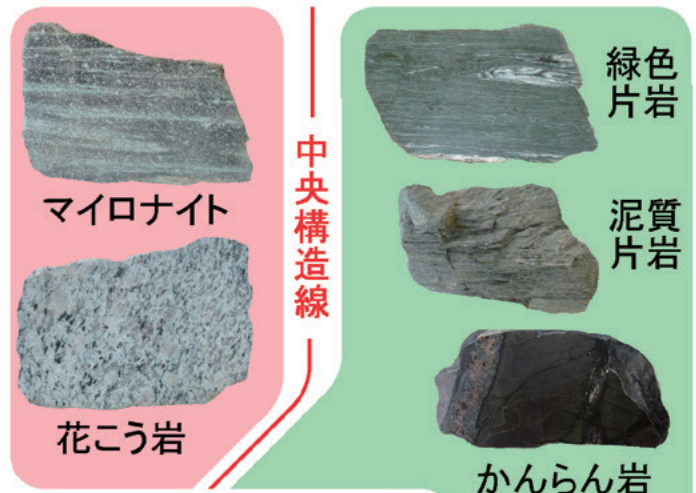
資料 1

中央構造線博物館

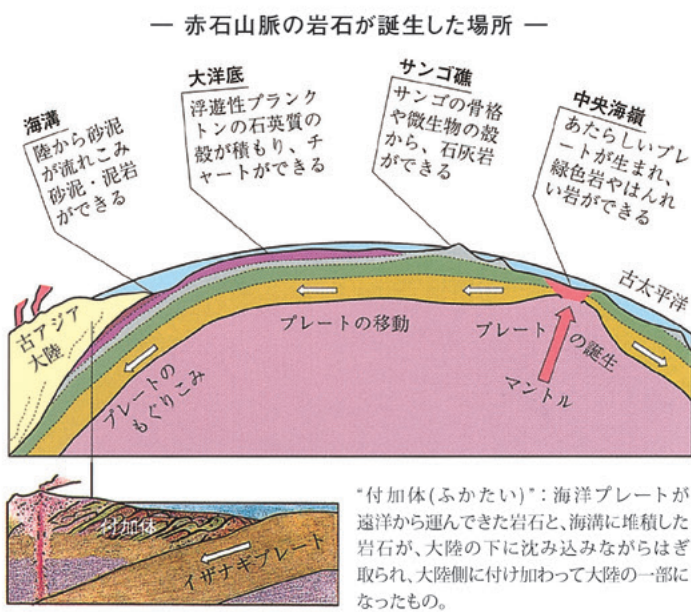
中
央
構
造
線



地球の長老・・・岩石の世界にふれてみよう
 (1階展示室・大型切断研磨標本)
 大鹿の岩石を分布どおりに並べています



赤石山脈の岩石・・・日本列島の土台になった“付加体”
 1億～2億5000万年前の太平洋の海底に湧いた溶岩(緑色岩)、
 サンゴ礁やプランクトンの殻が堆積した石灰岩とチャートが、沖合の
 海溝に堆積した泥岩と砂岩に混ざって分布しています。



大陸の縁に成長した“付加体”が日本列島の土台になりました。

マイロナイト：「断層の底」でできる岩石
 中央構造線の最初の活動期にできた“鹿塩マイロナイト”

